

# まちなみ眺望エリア

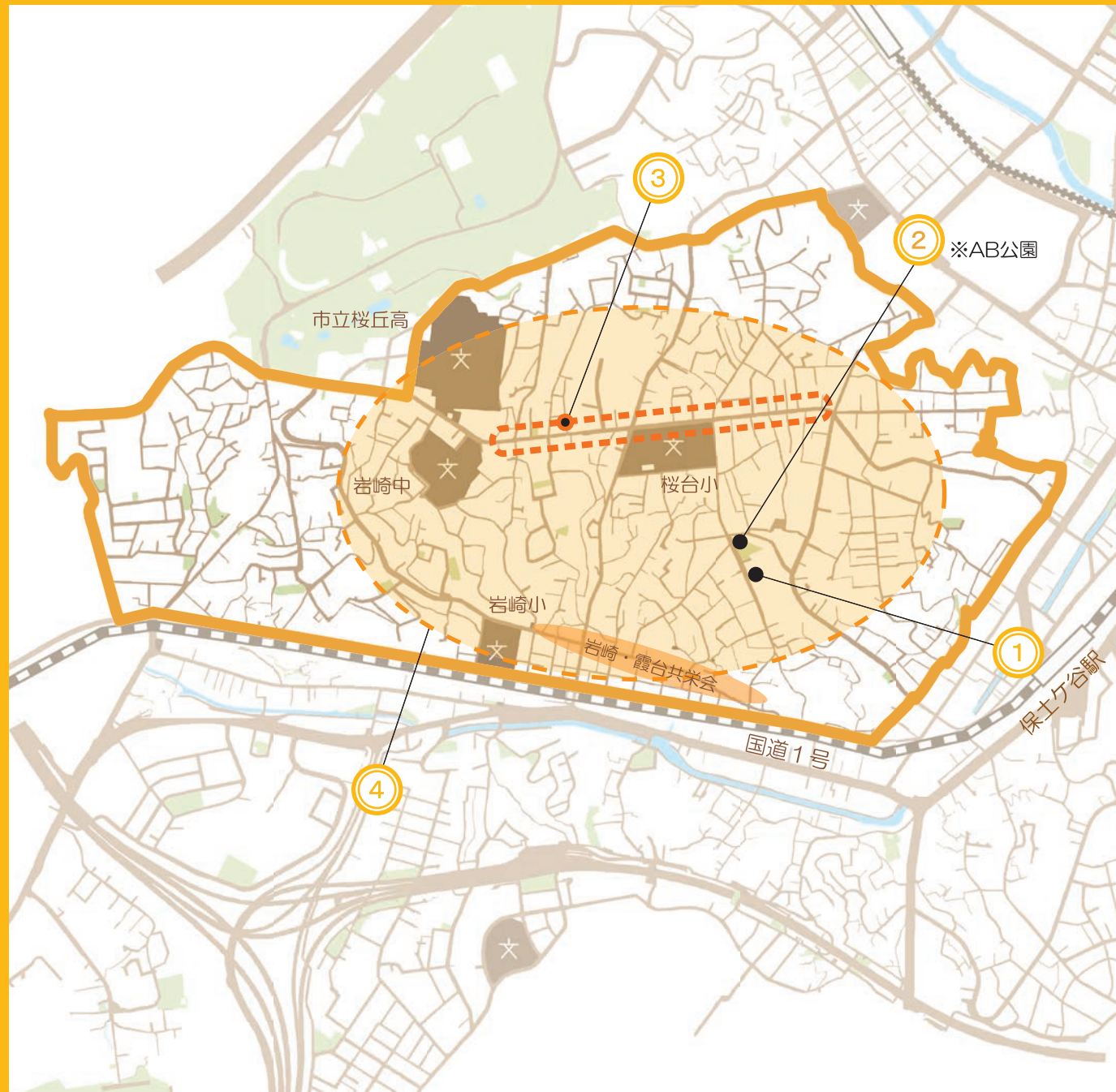


## まちの魅力 インデックス



まちなみ眺望

- ① 保土ヶ谷カトリック教会  
～丘の上のマリア様～
- ② 子どもたちが集まる公園
- ③ ランドマークと富士の山
- ④ 丘と緑と洋館と





### 「保土ヶ谷カトリック教会」

霞台の丘の上に「保土ヶ谷カトリック教会」があります。聖堂は昭和14年6月4日に建立。木造の、鐘楼のないロマネスクの聖堂です。当時は、ここから遠い山手の教会が見えたそうです。初代は、パリ外国宣教会フランス人のシェレル神父で、壁のレリーフにはフランス語が記されています。屋根上の十字架は、日本では珍しいケルトの十字架です。高い天井は弧を描いていて、荘重な雰囲気の中でオルガンや歌声が響きわたります。



ケルトの十字架

ほどがや語りべ集

まちなみ眺望エリア

ほどがや語りべ集

まちなみ眺望エリア



### 建築

建築は、チェコ出身の建築家ヤン・ヨセフ・スワガーの作品で、ほかに、カトリック山手教会、旧聖路加国際病院、トラピスト修道院(増築)などがあります。

教会内部のようす



マリア像



子どもたちにとって身近な存在である「公園」。

今回は数多くある保土ヶ谷の公園のうち、2つにスポットを当ててご紹介します。

# AB 公園

(霞台公園)



霞台にある通称“AB公園”。正式名称は「霞台公園」ですが、市営住宅A棟、B棟のそばにあったことでAB公園と呼ばれていました。その市営住宅も10年以上前に改築され、A棟、B棟とは言わなくなったため、名前の由来を知る人も少なくなってきました。春には桜が咲き、お弁当持参の家族連れでにぎわい、夏には朝から虫とりをする子どもが多くいます。東屋で涼をとる乳児とそのご家族や、ご年配の方の姿みられます。

秋には落ち葉が美しいこの公園は、子どもたちの元気な声が響き、霞台の住民の方々が自発的に公園掃除をするなど、みんなに愛され、大切にされています。

# 星川 一丁目 公園

星川一丁目公園は、相鉄線の星川駅から徒歩3分の広々とした公園です。星川一丁目自治会館と隣接し、大きなマンションの前に広がるその敷地



には砂場、ブランコ、遊具のほか、ベンチがいくつも配置されており、子どもを遊ばせながら談笑するママたち、近隣のお年寄りたちの散歩休憩、ビジネスマンの昼食時などに利用されています。

公園の周りが大通りではないため車も少なく、午前中は小さなお子さんとママたちが多く、のんびりと遊んでいます。午後は小学生がたくさん集まり、子どもたちのエネルギーで公園が一層大きく感じられます。

ほ  
ど  
が  
や  
語  
り  
べ  
集

ま  
ち  
な  
み  
眺  
望  
エ  
リ  
ア

②

ほ  
ど  
が  
や  
語  
り  
べ  
集

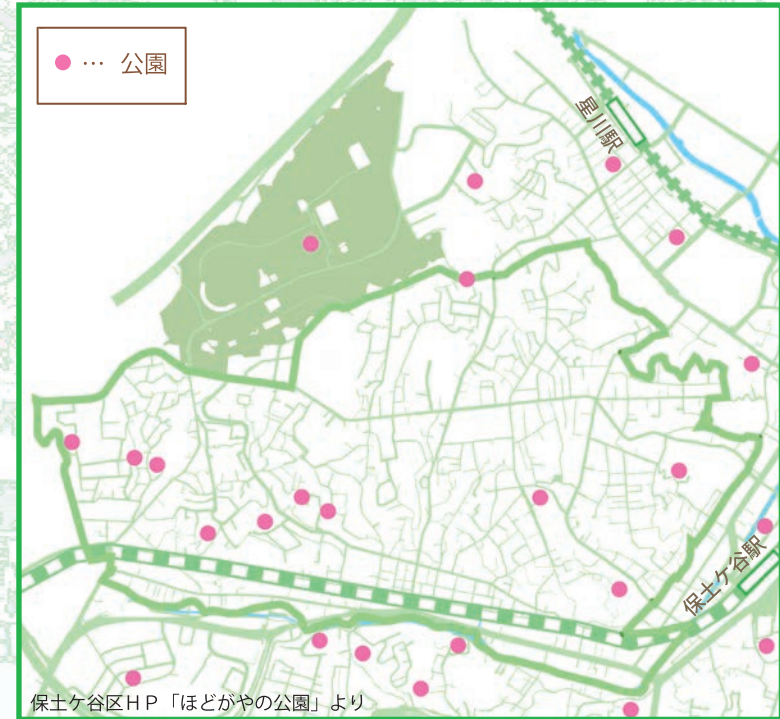
ま  
ち  
な  
み  
眺  
望  
エ  
リ  
ア

②

## ほどがやの公園



まちなみ眺望エリアの周辺には、子どもが集える場所がたくさんあります。身近な公園を探してお気に入りの場所を見つけよう！！



保土ヶ谷区内には、まちの小さな公園から渓谷を有する陣ヶ下渓谷公園まで、いろいろな公園がありますが、ここに紹介されたような身近な公園は緑を提供し、子どもの遊び場として利用されるだけでなく、お祭りなど地域のイベントに利用されることもあります。

ほとんどの公園では、「公園愛護会」というボランティア組織が結成され、清掃などの活動をしています。前ページで紹介した公園でも、地域の方々が公園愛護会として、美しく親しまれる公園づくりに取り組んでいます。

◆◆◆この魅力の語りべは、中井 友美子さんです。

## 富士山と校歌

桜ヶ丘には小学校、中学校、高校が接する「学園通り」という通りがありますが、この学園通りの学校の校歌でも、桜ヶ丘からの眺望の素晴らしさが歌われています。

天気の良い日には富士山を望むことができ、特に冬の雄々しい姿や夕暮れ時のシルエットが印象的です。



みどりゆたかな丘の上  
 広がる港 高い空  
 みんなでいこう 胸をはり  
 (桜台小学校校歌1番より)

桜ヶ丘にあおぐ山 われらの山  
 雄々しく清い富士ヶ嶺は  
 真理の扉 開けよと  
 朝毎われらと呼んでいる  
 (岩崎中学校校歌3番より)



## クイズ この赤い線は何でしょう??



ほどがや語りべ集

まちなみ眺望エリア

③

ほどがや語りべ集

まちなみ眺望エリア

③

## 答えは…

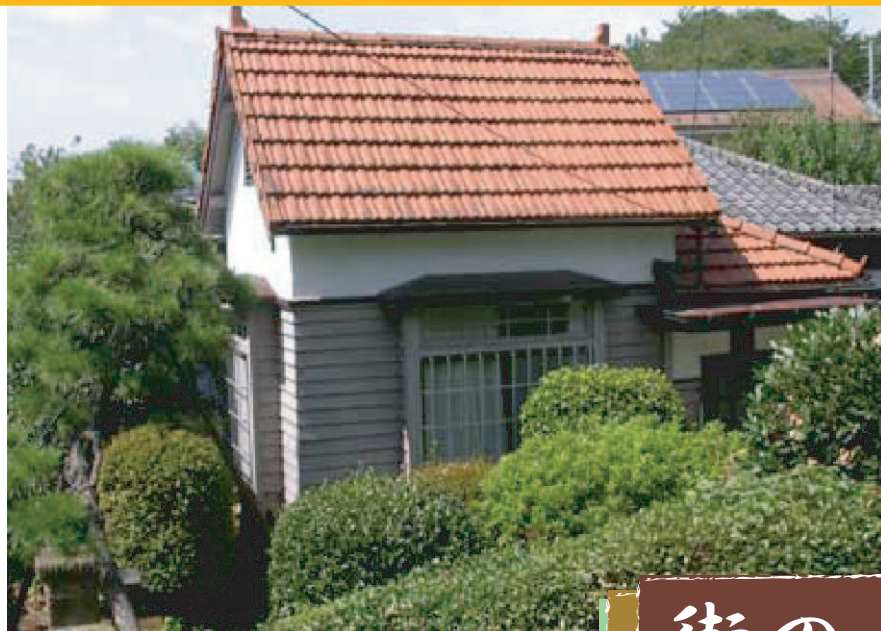
なんとこの赤い線は、ランドマークタワーと富士山を結んだ線である。

この赤い線とほぼ並行して走っている通りは「学園通り」と呼ばれている。ちょうど尾根道なので、道の両側の建物以外に視界を遮るものはない。

富士山が見える時期は限られているので、必ずしも見られないかもしれない。  
 (筆者実体験) m( )m ざんねん

ただし晴れた日には、前のページのような写真を撮ることができる。パノラマ撮影ならば、一度に収めることができるかもしれない。

保土ヶ谷は坂が多いので、皆さんの周りにも、そこでしか見られない光景があるかもしれない。



緩やかな丘と  
とんがり屋根の洋館が創る

## 街の 風景

月見台-桜ヶ丘-霞台-岩崎町に残る洋館付き住宅。

大正時代から昭和時代初期にかけて建てられ、80年以上の時を刻んできた家。

かつては街の中でそのとんがり屋根が多く見かけられたが、近年、数を減らしている。

和と洋が明確に並列していて、現代の住まいの間取りの懐かしい原点ともいえる。

ほどがや語りべ集

まちなみ眺望エリア

④

ほどがや語りべ集

まちなみ眺望エリア

④



ハイカラな雰囲気  
が  
た  
だ  
よ  
う  
!



洋館付き住宅は、モダンな  
洋間と和室が一体となっ  
た  
ところが魅力のひとつ

作画：村田啓輔

◆◆◆この魅力の語りべは、兼弘 彰さんです。